

平成21年11月11日

各 位

上場会社名 株式会社 ハークスレイ
 代表者 代表取締役会長 青木 達也
 (コード番号 7561)
 問合せ先責任者 常務取締役 佐子 弘和
 (TEL 06-6376-8088)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	34,100	670	820	400	40.05
今回発表予想(B)	34,406	△51	△78	△320	△32.11
増減額(B-A)	306	△721	△898	△720	
増減率(%)	0.9	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	24,352	226	221	△41	△4.15

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	70,500	1,700	1,820	1,050	105.14
今回発表予想(B)	67,100	600	620	70	7.01
増減額(B-A)	△3,400	△1,100	△1,200	△980	
増減率(%)	△4.8	△64.7	△65.9	△93.3	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	57,179	△31	10	△2,355	△235.13

修正の理由

当第2四半期連結累計期間におきましては、消費者動向に下げ止まりの動きが見られますが、依然として、消費者の生活防衛意識は高く厳しい経営環境が続いております。

このような中、前事業年度において刷新しましたVI(ビジュアルアイデンティティ)の定着化、認知度の更なる向上を図るため、積極的に広告宣伝活動を実施し、事業領域拡大に伴う基盤の早期確立を図るため、追加的かつ集中的に費用投下を行ってまいりました。また、子会社において、繰延税金資産の取崩し処理を行いました。

以上の結果、売上高は前回発表の業績予想を上回りましたが、営業利益、経常利益、四半期純利益において前回発表の業績予想を下回る見込みとなりました。

平成22年3月期通期の業績予想につきましては、今後も引き続き、経営環境等が不透明な状況の中で推移するものと見込んでおります。そのため、当第2四半期連結累計期間に当初見込みを下回りました業績のカバーが難しいものと判断するとともに、下期における体制整備等の費用発生を見込み、前回発表の業績予想を修正いたします。

(注) 上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上